

平成17年6月吉日

ローターアクトクラブ各位

国際ロータリー第2710地区2005～2006年度
広島ローターアクトクラブ 千羽鶴実行委員長
大崎 裕二

千羽鶴制作のお願い 並びに千羽鶴例会への本登録のご案内

拝啓

春たけなわの今日このごろ、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当広島RACでは恒例となります『千羽鶴例会』を下記のとおり7月24日(日)に開催する運びとなりました。『千羽鶴例会』とは、原爆による死没者への鎮魂と平和への祈りを込めて慰霊碑に千羽鶴を捧げるとともに、新世紀の平和について共に考えるという広島RACならではの例会です。昨年の千羽鶴例会では、長崎東RACにホストをして頂き、賛同をいただいた全国のローターアクトから、そしてロータリークラブや他の団体から、合計3万羽もの千羽鶴を預らせていただき、奉納をさせて頂きました。今年は特に戦争と平和を考えることがとても重要な年と考えています。そのため、昨年に引き続き『千羽鶴例会』への参加を2710地区外にも広く呼びかけさせて頂いております。

つきましては、慰霊碑に捧げる千羽鶴制作のご協力、並びに千羽鶴例会へのご参加方よろしくお願ひします。詳細については、下記及び別紙をご参照の上、担当までご連絡お願ひします。

尚、作っていただいた千羽鶴は当日会場にお持ちいただくこととなります。また、当日に参加できないクラブや、遠方のクラブからの千羽鶴は郵送でも預らせていただきます。出来るだけ多くの千羽鶴を捧げ、ローターアクトクラブからの平和への声を天に届けたいと考えておりますので、ご参加ご協力の程、よろしくお願ひします。

敬具

記

- | ・日程 | <u>懇親会</u> | <u>千羽鶴例会</u> |
|----------|--|---------------|
| | 平成17年7月23日(土) | 平成17年7月24日(日) |
| | 18:30～ 受付開始 | 9:00～ 受付開始 |
| | 19:00～ 懇親会 | 9:30～ 千羽鶴例会 |
| ・会場 | 懇親会 「丸海屋」
(広島市中区立町6-1立町ウイングビル2-3F TEL:082-245-3115) | |
| | 宿泊 「いかわ旅館」(広島市中区土橋町5-11 TEL:082-231-5058) | |
| | 例会 「アステールプラザ研修室A」(広島市中区加古町4-17 TEL:082-244-8000)
「広島平和記念公園内」(広島市中区中島町1-2 TEL:082-242-7798) | |
| ・登録料 | 例会登録料 1,000円 | |
| | 宿泊料(希望者のみ) 5,000円 | |
| | 懇親会 3,300円 | |
| ・登録締切日 | <u>平成17年7月10日(日)</u> | |
| ・登録用紙送付先 | 〒732-0802 広島市南区大州5-7-21
株式会社シンコー 平川 智一 宛まで
Fax: 082-508-1020
E-mail: hirakawa@shinkohir.co.jp | |

以上

広島 RAC 幹事 平川 行
(Fax: 082 -508 -1020)

本登録用紙

クラブ名 : _____

氏 名	役 職	7月23日		7月24日
		懇 親 会	宿 泊	例 会

登録担当者様ご連絡先 : _____

申込するものに を記入してください。

記入欄が足りない場合には、本紙を複写してください

なお、本登録用紙はHPより印刷できますのでご利用ください。

<http://f54.aaa.livedoor.jp/~rotaract/index.html> 「広島ローターアクト」で検索できます。

尚、地区役員の方がこの案内を読まれた場合には、地区内に案内していただきますようお願い致します。(年齢退会されている場合はお手数ですが、所属クラブの方にお渡ししていただくようお願い致します。)

千羽鶴は7月24日の例会当日に奉納いたしますので、24日のプログラムに参加されるクラブは、当日に各クラブで鶴をお持ちくださるようお願い致します。当日のプログラムに参加されないけれども、千羽鶴をお寄せくださる場合には下記の住所まで7月22日(金)必着で郵送をお願い致します。

・千羽鶴送付先

〒733-0031 広島市安佐北区可部南4丁目27番10号

森島 ゆかり 宛

Tel : (082) 812-2185

・問合せ先

千羽鶴実行委員長 大崎 裕二 mail y.oosaki@hiroshima.west.ntt.co.jp

事務所 TEL : 082-226-3042

携帯 TEL : 090-7778-9314

千羽鶴の作り方の注意点

大きさ:大きさに規定はありません。高齢者が折る場合には少し大きめの紙で作ってもらっています。100円ショップで売っているサイズでいいです。

材質:再生紙(ミソプリントなどの廃紙)などを使用していたクラブもおられました。エコジ-で素晴らしいことですが、手ごろな大きさに切り抜くのが大変そうですね。

仕上げ:鶴を作ったときに最後に羽を広げますが、千羽鶴用の鶴は羽を広げません。この時に首も作り(折り)ません。糸を通したときにその方が美しいです。

糸:千羽鶴にするときに結構重要なのが糸です。強度がある糸か何重かにしたものを使用してください。重量がけっこうあり、搬送中にぼろぼろ落ちるなんて悲しいこともあります。

色:折り紙は黒は避けてください。金と銀も基本的にはあまり使用はされません。白と灰色は問題ありません。配色はセンスですのでご自由に。

過去、ハリエ-ションとして鶴を使用した張り絵なんてものもあります。また、短くて結構ですから平和への願いや、メッセ-ジなどを添付していただけたらと思います。